RITSUMEIKAN UNIVERSITY

立命館大学大学院 入学試験要項 2023

Ritsumeikan University Graduate School Application Guidelines

（2023 年 4 月入学／ April 2023 Enrollment）

言語教育情報研究科

Graduate School of Language Education and Information Science

修士課程

- 一般入学試験
- 社会人入学試験（一般）
- 社会人入学試験（自己推薦）
- 社会人入学試験（協定）
- 外国人留学生入学試験
- 学内進学入学試験
- APU 特別受入入学試験
- 飛び級入学試験

新型コロナウイルス感染症の影響により入学試験要項の記載内容に変更が生じた場合は、随時「立命館大学大学院入試情報サイト」（http://www.ritsumei.ac.jp/gr/）でお知らせしますのであわせて確認してください。

注　大学院入試情報サイトに掲載している「入学試験要項（研究科共通）」もあわせて確認してください。

・TOEIC®、TOEFL® は Educational Testing Service（ETS）の登録商標です。
・TOEIC® L&R テストの「L&R」は、Listening & Reading の短縮形です。

立 命 館 大 学

目　　次

〈修士課程〉
言語教育情報研究科の人材育成目的と教学上の３つのポリシー…… 1

Ⅰ．入学試験方式・募集人数・日程等…… 3
　1. 入学試験方式・募集人数
　2. 日程
　3. 入学検定料について
Ⅱ．出願資格・要件…… 4
Ⅲ．出願前の事前相談について…… 7
Ⅳ．出願書類…… 8
Ⅴ．選考方法・受験票について……11
　1. 選考方法について
　2. 受験票について
　3. 受験案内について
Ⅵ．長期履修制度について……13

〈共通事項〉
Ⅰ．出願前の個別審査について（該当者のみ）……15
Ⅱ．出願書類の提出について……17
Ⅲ．合格発表について……17

出願書類様式 ……18

＊以下の事項は「入学試験要項（研究科共通）」で確認してください。

・出願手順について
・出願上の注意事項
・大学院入学資格について
・入学試験受験にあたって
・入学手続について
・学費およびその他納付金について
・奨学金・研究助成制度について
・過年度入学試験問題について
・受験生の個人情報の取り扱いについて

修士課程

言語教育情報研究科の人材育成目的と教学上の 3 つのポリシー

Ⅰ．人材育成目的

言語教育情報研究科は、現代社会のニーズに応えられる高度な言語教育能力、言語情報学、応用言語学、社会言語学・コミュニケーション関係の専門知識、言語情報処理技術などを身につけた国際的に通用する人材の養成を目的としています。

Ⅱ．教学上の 3 つのポリシー

(1)　ディプロマ・ポリシー

人材育成目的の達成に向けて、所定単位の取得および学位論文または特定課題研究の成果の審査・最終試験の合格によって、以下の教育目標の達成と見なし、学位「修士 (言語教育情報学)」を授与します。

【教育目標：共通】

◆知識：言語に関する高度で専門的な知識を修得し、各自の専門分野で扱う言語現象を説明することかできる (言語情報学、英語学、日本語学、社会言語学、または、コミュニケーション関係)。

◆技能／能力：外国語教育学・言語学または言語に関連する専門分野において、学術的意義あるいは社会的に意義のある研究を行うことができる。

◆態度：①国際性の基盤となる言語観、言語文化観を養う。
②研究・教育に必要な倫理観、責任観を養う。

【教育目標：コース／プログラム別】

言語教育学コース・英語教育学プログラム

◆知識：英語教育学に関する高度で専門的な知識を修得し、当該分野の事象を説明することかができる。

◆技能：現代社会のニーズに応えられる高度な英語教育能力を身に付け、それを実践することができる。

言語教育学コース・日本語教育学プログラム

◆知識：日本語教育学に関する高度で専門的な知識を修得し、当該分野の事象を説明することができる。

◆技能：現代社会のニーズに応えられる高度な日本語教育能力を身に付け、それを実践することができる。

言語情報コミュニケーションコース

◆知識：言語に関する高度で専門的な知識を修得し、各自の専門分野で扱う言語現象を説明することかできる（言語情報学、英語学、日本語学、社会言語学、または、コミュニケーション関係）。

◆技能：必要十分なデータを揃え、言語に関して高度で専門的な分析ができる。

【学位論文 (修士論文) 評価基準】

・学術的意義という観点から、研究課題の設定は適切であるか。
・先行研究の成果を充分踏まえているか。
・設定した研究課題に対し、研究デザインは妥当なものであるか。
・分析するデータの質・量は充分なものであるか。
・分析・考察は妥当であるか。
・学位論文が論理的で体系立った構成になっているか。

【特定課題研究の成果物及び添付する報告論文の評価基準】

特定課題研究は、教材・資料・プログラムなどの「成果物」とそれについて論じた「報告論文」を提出するものとする。「成果物」を主たる評価対象とし、「報告論文」と合わせ総合的に評価する。

◆提出された成果物の評価基準

最終成果物は、同様のものに対する一般的評価基準に照らして妥当なものか。
（デザイン、内容、機能、使いやすさ、速度、希少性、実用性、応用性、量など）

◆提出された論文の評価基準

・学術的意義あるいは社会的意義という観点から、研究課題（作成あるいは資料収集などによる成果物の創出）の設定は適切であるか。
・関連する先行研究の成果や既に入手可能な製品／資料などの状況を充分踏まえているか。
・設定した研究課題に対し、成果物創出のための計画は妥当なものであるか。
・成果物の質保証のための計画は妥当であるか。
・論文が論理的で体系立った構成になっているか。

(2) カリキュラム・ポリシー

本研究科は研究科の人材育成目的の具体的実現に向けて、「言語教育学コース・英語教育学プログラム」、「言語教育学コース・日本語教育学プログラム」、「言語情報コミュニケーションコース」を 3 つの柱として設定し、それに対応した科目群をカリキュラムの基本としています。それぞれのプログラム／コースにおいて教育目標に掲げる専門知識および技能に対応した科目群を配置するとともに、研究力や国際性の涵養にも資する科目、その他共通性が高い科目については共通科目群に配置しています。

(3) アドミッション・ポリシー

①本研究科で研究を行うために必要な言語能力を持ち、
②外国語教育や言語に関連する分野の基本的知識を持ち、
③外国語教育や言語に関連する分野において研究を行える、または行えるようになる資質を有している（問題の発見能力、論理的考察力、情報整理能力、および、学問に対する望ましい姿勢・意欲など）、
と認められる対象者を受け入れます。

Ⅰ. 入学試験方式・募集人数・日程等

1. 入学試験方式・募集人数

専攻	コース・プログラム	入学試験方式		募集人数
言語教育情報専攻	言語教育学コース 英語教育学プログラム 日本語教育学プログラム 言語情報コミュニケーションコース 英語を主な研究対象とする 日本語または他の言語を研究対象とする	一　般	一般入学試験	10 名
		社会人(一般)	社会人入学試験（一般）	5 名
		社会人(自推)	社会人入学試験（自己推薦）	5 名
		社会人(協定)	社会人入学試験（協定）	若干名
		留学生	外国人留学生入学試験	20 名
		学　内	学内進学入学試験	10 名
		ＡＰＵ	ＡＰＵ特別受入入学試験	若干名
		飛び級	飛び級入学試験	若干名

・募集人数は、すべてのコース・プログラムをあわせたものです。
・出願状況および試験結果によっては、合格者数は募集人数を満たさない場合があります。
※「言語情報コミュニケーションコース」志望の方への留意事項
「Ritsu-Mate」出願登録コース選択時には「英語を主な研究対象とする」および「日本語または他の言語を研究対象とする」の別は選択できませんので「言語情報コミュニケーションコース」を選択してください。「英語を主な研究対象とする」および「日本語または他の言語を研究対象とする」の別は「志望理由書」（社会人入学試験（自己推薦）の場合は「自己推薦書」）の「志望するコース・プログラム」欄に記入してください。

2. 日程

実施時期	出願期間	試験日	試験予備日	合格発表日	対象入学試験方式
7 月	2022 年 5 月 26 日（木） ～2022 年 6 月 9 日（木）	2022 年 7 月 3 日（日）	2022 年 7 月 10 日（日）	2022 年 7 月 21 日（木）	学　内
9 月	2022 年 7 月 7 日（木） ～2022 年 7 月 21 日（木）	2022 年 9 月 10 日（土）	2022 年 9 月 17 日（土）	2022 年 9 月 29 日（木）	一　般　社会人(一般) 社会人(自推)　社会人(協定) 留学生　学　内 ＡＰＵ*1
2 月	2022 年 12 月 8 日（木） ～2022 年 12 月 22 日（木）	2023 年 2 月 4 日（土）	2023 年 2 月 11 日（土）	2023 年 2 月 22 日（水）	一　般　社会人(一般) 社会人(自推)　社会人(協定) 留学生　学　内 ＡＰＵ*1　飛び級

＊1 APU を卒業せずに入学しようとする者の入学試験は 2 月のみ実施します。
・「Ritsu-Mate」での出願登録は、出願期間初日の 10：00（日本時間）から可能です。
・災害等により「試験日」に入学試験を実施できないと大学が判断した場合のみ、「試験予備日」に入学試験を延期します。「試験予備日」に入学試験を延期する場合は「Ritsu-Mate」ならびに「E-mail」で告知します。不測の事態により急遽延期となる場合もありますので、試験日が近づきましたら確認するようにしてください。

3. 入学検定料について

35,000 円
・出願期間内に納入してください。
・納入は、クレジットカード、コンビニエンスストア、PayPal、Alipay もしくは海外送金を利用してください。
詳細は『「入学試験要項（研究科共通）」1. 出願手順について ⑶入学検定料について』を参照してください。

Ⅱ．出願資格・要件

※出願資格・要件において「見込み」で受験し、合格した者が、入学前日の 2023 年 3 月 31 日までに「見込み」を解消できない場合は、入学を許可しません。
※日本語非母語話者の場合、大学院の授業内容を理解できる程度の日本語能力を必要とします。
※外国の学校教育課程の年数や取得した学位の取扱い等、下記に該当するかどうか少しでも疑問や不明な点がある場合は、必ず事前の個別審査申出期限前（15 ページ参照）に衣笠独立研究科事務室（言語教育情報研究科）に照会してください。
※最終学歴が中国の 3 年制の大学（専科）の者など、最終学歴が中国の大学であり『「入学試験要項（研究科共通）」2. 出願上の注意事項 ⑵証明書類の提出について【中国の大学にかかわる証明書】』の基準を満たしていない者は、事前の個別審査が必要です。個別審査については 15 ページを参照してください。

⑴　大学*を卒業した者または本研究科入学までに卒業する見込みの者
　＊学校教育法第 83 条の大学（わが国の大学における学部の正規の課程）
⑵　独立行政法人大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者
⑶　外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者
⑷　外国の大学その他の外国の学校（＊ 1）において、修業年限が 3 年以上である課程を修了すること（＊ 2）により、学士の学位に相当する学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者（平成 28 年文部科学省令第 19 号）
⑸　外国の学校が行う通信教育をわが国において履修することにより当該国の学校教育における 16 年の課程を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者
⑹　わが国において、文部科学大臣が外国の大学相当として指定した外国の学校の課程を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者
⑺　文部科学大臣が指定する専修学校の専門課程を文部科学大臣が定める日以後に修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者
⑻　旧制大学等を修了した者（昭和 28 年文部省告示第 5 号第 1 号～第 4 号、昭和 30 年文部省告示第 39 号第 1 号）
⑼　防衛大学校、海上保安大学校、気象大学校など、各省大学校を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者（昭和 28 年文部省告示第 5 号第 5 号～第 9 号、昭和 30 年文部省告示第 39 号第 2 号）
⑽　教育職員免許法による小学校、中学校、高等学校もしくは幼稚園の教諭もしくは養護教諭の専修免許状または一種免許状を有する者もしくは本研究科入学までに取得する見込みの者で 22 歳以上の者もしくは本研究科入学までに 22 歳に達する者、その他教育職員免許状を有する文部科学大臣の指定した者（本研究科入学までに指定の要件を満たす見込みの者を含む）（昭和 28 年文部省告示第 5 号第 10 号～第 12 号）
⑾　飛び級入学により大学院に入学した者であって、本学大学院において大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者（＊ 3）
⑿　本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22 歳以上の者または本研究科入学までに 22 歳に達する者（＊ 3）
⒀　【「日本語教育学プログラム」または「言語情報コミュニケーションコース 日本語または他の言語を研究対象とする」を志望する場合】
　日本語能力試験 N1（1 級）合格者（日本語の母語／第一言語話者は不要）

＊ 1　教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府または関係機関の認証を受けた者による評価を受けたものまたはこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限ります。
＊ 2　当該外国の学校が行う通信教育における授業科目をわが国において履修することにより当該課程を修了することおよび当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号（＊ 1）の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含みます。
＊ 3　⑾または⑿により出願しようとする者は出願に先立ち個別審査を行いますので、15 ページを参照のうえ所定の期日までに必要な手続きをとってください。

一　般

出願資格・要件の⑴～⑿のいずれかに該当する者

※「日本語教育学プログラム」または「言語情報コミュニケーションコース 日本語または他の言語を研究対象とする」を志望する場合は上記に加えて (13) に該当する者

社会人(一般)

つぎの 1～2 の要件をすべて満たす者

1. 入学時点で 2 年以上の職業経験（NPO など非営利団体での活動を含む）を有すること
2. 出願資格・要件の⑴～⑿のいずれかに該当する者
   ※「日本語教育学プログラム」または「言語情報コミュニケーションコース 日本語または他の言語を研究対象とする」を志望する場合は上記に加えて (13) に該当する者

社会人(自推)

つぎの 1～2 の要件をすべて満たす者

1. 職務経歴において以下の①または②を満たすこと
   ①現職者
   出願年度において、小学校、中学校、高等学校、大学、専門学校、塾などの現職の専任教員、もしくは非常勤講師として雇用契約があること（非常勤講師の場合、当該年度の授業期間中の週の平均授業時間が 6 時間以上であり、2022 年 4 月 1 日時点で連続 1 年以上の教育歴があること）
   ②退職者
   上述の教育機関での勤務歴が通算 3 年以上で、退職が出願の 2 年以内であること（非常勤講師の場合、退職年度の授業期間中の週の平均授業時間が 6 時間以上あること）
2. 出願資格・要件の⑴～⑿のいずれかに該当する者
   ※「日本語教育学プログラム」または「言語情報コミュニケーションコース 日本語または他の言語を研究対象とする」を志望する場合は上記に加えて (13) に該当する者

社会人(協定)

つぎの 1～2 の要件をすべて満たす者

1. 立命館大学言語教育情報研究科と協定を締結している企業、団体等の推薦を受けた者
2. 出願資格・要件の⑴～⑿のいずれかに該当する者
   ※「日本語教育学プログラム」または「言語情報コミュニケーションコース 日本語または他の言語を研究対象とする」を志望する場合は上記に加えて (13) に該当する者

留 学 生

つぎの 1～2 の要件をすべて満たす者

1. わが国における「留学」の在留資格を有する者または本研究科入学までに取得する予定の者
2. 出願資格・要件の⑴～⑻、⑽～⑿のいずれかに該当する者
   ※「日本語教育学プログラム」または「言語情報コミュニケーションコース 日本語または他の言語を研究対象とする」を志望する場合は上記に加えて (13) に該当する者

学　　内

立命館大学各学部 4 回生に在籍（休学は除く）し、2023 年 3 月卒業見込みで、つぎの 1～2 の要件をすべて満たす者〔転編入学生も下記基準に準じます〕

1. 学業成績において、以下の①および②をすべて満たすこと
   ①　3 回生秋セメスター終了時に、卒業要件となる単位を 110 単位以上（アメリカン大学との共同学位プログラムにより留学した者については 74 単位以上、3 回生転編入学生および本学との協定にもとづく 1 年以上

の留学を行った者については 100 単位以上）修得していること。

② 7 月および 9 月実施入学試験については 2021 年度秋セメスターまでの累積 GPA が、2 月実施入学試験については 2022 年度春セメスターまでの累積 GPA が 3.00 以上あること。

2. 卒業時点での在学年数が 4 年となる者

※本入学試験に出願する者は、本研究科への進学を熱望し、かつ専願することが望まれます。

ＡＰＵ

⑴ APU を卒業して入学しようとする者

〈9 月実施入学試験に出願する場合〉

つぎの 1、2 のいずれかに該当する者

1. 2022 年 4 月 1 日現在、APU 各学部第 7 セメスターに在学し、2023 年 3 月に卒業見込の者で、以下の①～③の要件をすべて満たす者
   ①第 6 セメスター終了時までに修得した卒業要件単位数が 100 単位以上あること。
   ② 2021 年度秋セメスター終了時までの通算 GPA が 2.40 以上あること。
   ③ APU の言語教育科目の所定単位をすべて修得済みであること。
2. 2022 年 4 月 1 日現在、APU 各学部第 5 セメスターあるいは第 6 セメスターに在学する早期卒業プログラム登録者で、2023 年 3 月に早期卒業として卒業見込の者で、以下の①～③の要件をすべて満たす者
   ①第 4 セメスター終了時までに修得した卒業要件単位数が 64 単位以上あること。
   ② 2021 年度秋セメスター終了時までの通算 GPA が、早期プログラムの要件を満たしていること。
   ③ APU の言語教育科目の所定単位をすべて修得済みであること。

〈2 月実施入学試験に出願する場合〉

つぎの 1、2 のいずれかに該当する者

1. 2022 年 10 月 1 日現在、APU 各学部第 8 セメスターに在学し、2023 年 3 月に卒業見込の者で、以下の①～③の要件をすべて満たす者
   ①第 7 セメスター終了時までに修得した卒業要件単位数が 110 単位以上あること。
   ② 2022 年度春セメスター終了時までの通算 GPA が 2.40 以上あること。
   ③ APU の言語教育科目の所定単位をすべて修得済みであること。
2. 2022 年 10 月 1 日現在、APU 各学部第 6 セメスターあるいは第 7 セメスターに在学する早期卒業プログラム登録者で、2023 年 3 月に早期卒業として卒業見込の者で、以下の①～③の要件をすべて満たす者
   ①第 5 セメスター終了時までに修得した卒業要件単位数が 82 単位以上あること。
   ② 2022 年度春セメスター終了時までの通算 GPA が、早期プログラムの要件を満たしていること。
   ③ APU の言語教育科目の所定単位をすべて修得済みであること。

⑵ APU を卒業せずに入学しようとする者

2022 年 10 月 1 日現在、APU 各学部第 6 セメスターあるいは第 7 セメスターに在学する者で、つぎの①～④の要件をすべて満たす者

①第 6 セメスターを終了時までに修得した卒業要件単位数が 100 単位以上あること。または、修得の見込みがあること。

②第 6 セメスター終了時までの通算 GPA が 2.70 以上あること。または、その見込みがあること。

③第 6 セメスター終了時までに APU の言語教育科目の所定単位をすべて修得済みであること。または、修得見込みがあること。

④ 2023 年 3 月 31 日まで APU に在学見込みの者。

※本入学試験に出願する者は、本研究科への進学を熱望し、かつ専願することが望まれます。

飛び級

立命館大学各学部に在学し、本研究科入学前日までに在学期間が 3 年に達する者で、つぎの 1〜3 の要件をすべて満たす者（出願時は見込みで可）。

1. 3 回生終了時に外国語の卒業要件単位を修得している者
2. 3 回生終了時に卒業要件単位を 110 単位以上修得している者
3. 3 回生終了時に学部の累積 GPA が 3.40 以上の者

※本入学試験に出願する者は、本研究科への進学を熱望し、かつ専願することが望まれます。

Ⅲ．出願前の事前相談について

指導希望教員との事前相談は必要ありません。

Ⅳ．出願書類

1．出願書類

証明書の提出等、出願上の注意事項については、『「入学試験要項（研究科共通）」2. 出願上の注意事項』を参照してください。
本学が様式を指定している出願書類については、本入学試験要項の巻末に綴っています。
出願書類の提出方法については、17 ページを参照してください。

志願する入学試験方式の欄を確認し、〇または△の書類について、各書類の説明を確認してください。

	書類名	入学試験方式							
		一　般	社会人(一般)	社会人(自推)	社会人(協定)	留学生	学　内	ＡＰＵ	飛び級
(1)	入学試験志願票	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
(2)	外国籍志願者情報	△	△	△	△	〇	△	△	△
(3)	卒業（見込）証明書	〇※	〇※	〇※	〇※	〇※	－	〇	－
(4)	成績証明書	〇※	〇※	〇※	〇※	〇※	－	〇	－
(5)	志望理由書	〇	〇	－	〇	〇	〇	〇	〇
(6)	語学能力証明書	〇	〇	〇	〇	〇	△	〇	△
(7)	履歴書	－	〇	〇	〇	－	－	－	－
(8)	自己推薦書	－	－	〇	－	－	－	－	－
(9)	推薦書	－	－	－	〇	－	－	－	－
(10)	学位授与証明書もしくは学位授与申請受理証明書	△	△	△	△	△	－	－	－
(11)	教育職員免許状の授与証明書	△	△	△	△	△	－	－	－
(12)	長期履修制度申請書	－	△	△	△	－	－	－	－
(13)	在職証明書	－	△	△	－	－	－	－	－

〇：必須、△：該当者・希望者のみ、－：不要
※出願時点において、本大学の学部に正規生として在籍する者は提出不要

(1)　**入学試験志願票**
「Ritsu-Mate」で出願情報登録後にダウンロードして印刷したもの

(2)　**外国籍志願者情報　【様式 GS1】**
日本国籍を有しない者のみ

(3)　**卒業（見込）証明書**
出願資格・要件にかかわる出身学校のもの（原本）

【中国の大学を卒業または卒業見込みの者　※台湾、香港、マカオの大学は含まない】
卒業（見込）証明書に代えて、以下①、②の両方を印刷して提出してください。
〈卒業した者〉
①「教育部学历证书电子注册备案表」
②「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」
〈卒業見込みの者〉
①「教育部学籍在线验证报告」
②「Online Verification Report of Student Record」

(4)　**成績証明書　（原本）**
出願資格・要件にかかわる出身学校のもの

⑸ 志望理由書 【様式 LEI 1】

■「英語教育学プログラム」または「言語情報コミュニケーションコース 英語を主な研究対象とする」を志望する場合

英文 2,000 語程度。および、志望理由の概要を和文 600 字程度。

■「日本語教育学プログラム」または「言語情報コミュニケーションコース 日本語または他の言語を研究対象とする」を志望する場合

和文 3,000 字程度

⑹ 語学能力証明書 【様式 LEI 2】

下記の語学能力について、それぞれの母語／第一言語話者の場合はスコア提出不要（「語学能力証明書」【様式 LEI 2】は必要）

一　般　**社会人(一般)**　**社会人(自推)**　**社会人(協定)**　**留 学 生**

■「英語教育学プログラム」または「言語情報コミュニケーションコース 英語を主な研究対象とする」を志望する場合

①②両方必要

①以下のいずれかのスコアを証明する書類（コピー可。出願開始日時点で過去 2 年以内に取得したもの）

語学能力試験名	備考
TOEFL iBT® テスト	Test Date スコアに加え、MyBest™ スコアも認めます
TOEFL iBT® Home Edition（Special Home Edition）	
TOEFL ITP® テスト	
TOEFL ITP® テスト（デジタル版）	
TOEIC® L&R テスト	
TOEIC® L&R IP テスト	
TOEIC® L&R IP テスト（オンライン）	
IELTS	
IELTS Indicator	

②日本語能力試験 N1（1 級）または N2（2 級）の「合否結果通知書」または「認定結果及び成績に関する証明書」（コピー可）

■「日本語教育学プログラム」または「言語情報コミュニケーションコース 日本語または他の言語を研究対象とする」を志望する場合

日本語能力試験 N1（1 級）に合格していることを証明する「合否結果通知書」または「認定結果及び成績に関する証明書」（コピー可）

学　内　**A P U**　**飛 び 級**

■「英語教育学プログラム」または「言語情報コミュニケーションコース 英語を主な研究対象とする」を志望する場合

以下のいずれかのスコアを証明する書類（コピー可。出願開始日時点で過去 2 年以内に取得したもの）

語学能力試験名	備考
TOEFL iBT® テスト	Test Date スコアに加え、MyBest™ スコアも認めます
TOEFL iBT® Home Edition（Special Home Edition）	
TOEFL ITP® テスト	
TOEFL ITP® テスト（デジタル版）	
TOEIC® L&R テスト	
TOEIC® L&R IP テスト	
TOEIC® L&R IP テスト（オンライン）	
IELTS	
IELTS Indicator	

■「日本語教育学プログラム」または「言語情報コミュニケーションコース 日本語または他の言語を研究対象とする」を志望する場合
　スコアおよび「語学能力証明書」【様式 LEI 2】ともに提出不要

⑺ 履歴書 【様式 LEI 3】

⑻ 推薦書 【様式 LEI 5】

⑼ 自己推薦書 【様式 LEI 4】
■「英語教育学プログラム」または「言語情報コミュニケーションコース 英語を主な研究対象とする」を志望する場合
英文 2,000 語程度。およびその概要を和文 600 字程度。
■「日本語教育学プログラム」または「言語情報コミュニケーションコース 日本語または他の言語を研究対象とする」を志望する場合
和文 3,000 字程度

⑽ 学位授与証明書もしくは学位授与申請受理証明書 （原本）
Ⅱ．出願資格・要件⑵で出願する場合のみ

⑾ 教育職員免許状の授与証明書（原本）
Ⅱ．出願資格・要件⑽で出願する場合のみ

⑿ 長期履修制度申請書 【様式 LEI 7】
長期履修制度による入学を希望する者のみ （※詳細は 13 ページを参照）

⒀ 在職証明書 （書式自由）
社会人(一般)
長期履修制度による入学を希望する者のみ （※詳細は 13 ページを参照）

社会人(自推)
Ⅱ．出願資格・要件の「社会人（自推）」の要件 1 に該当することを勤務先の社印、公印で証明したもの
※勤務先からの発行が難しい場合、「職務経歴書」【様式 LEI 6】をもって代用可（ただし、長期履修制度による入学を希望する場合は代用不可）

2. 注意事項

⑴ 出願書類は、日本語（言語の指定がある場合はその指定言語）により可能な限り文書作成ソフト等を用いて、すべて A4 サイズに統一して作成してください。
⑵ 「出願書類」および「Ritsu-Mate」に記入する氏名は、『「入学試験要項（研究科共通）」2. 出願上の注意事項 ⑴ 氏名の記入方法』を参照してください。
⑶ 一旦提出された書類は理由の如何にかかわらず返却しません。

Ⅴ．選考方法・受験票について

1．選考方法について

一　般　**社会人(一般)**　**留 学 生**　**飛 び 級**

⑴　**選考方法・試験科目**

書類選考、面接試験および学科試験を総合評価し合格者を決定します。

①書類選考

②面接試験（100 点）

※「英語教育学プログラム」または「言語情報コミュニケーションコース 英語を主な研究対象とする」を志望する場合は、面接の中で英語による質疑応答を行う場合があります。

③学科試験（100 点　試験時間 90 分）

コース・プログラム		出題分野
言語教育学コース	英語教育学プログラム	英語教育学、英語学
	日本語教育学プログラム	日本語教育学、日本語学
言語情報 コミュニケーションコース	英語を主な研究対象とする	言語学、社会言語学
	日本語または他の言語を研究対象とする	

⑵　**試験時間割**

試験日の 1 週間前までに「Ritsu-Mate」でお知らせします。

⑶　**試験会場**

立命館大学衣笠キャンパス（詳細は「Ritsu-Mate」でお知らせします。）

社会人(自推)　**社会人(協定)**　**学　　内**

⑴　**選考方法・試験科目**

書類選考および面接試験を総合評価し合格者を決定します。

①書類選考

②面接試験（200 点）

※「英語教育学プログラム」または「言語情報コミュニケーションコース 英語を主な研究対象とする」を志望する場合は、面接の中で英語による質疑応答を行う場合があります。

⑵　**試験時間割**

試験日の 1 週間前までに「Ritsu-Mate」でお知らせします。

⑶　**試験会場**

立命館大学衣笠キャンパス（詳細は「Ritsu-Mate」でお知らせします。）

Ａ Ｐ Ｕ

⑴　**選考方法・試験科目**

1. APU を卒業して入学しようとする者

書類選考および面接試験を総合評価し合格者を決定します。

①書類選考

②面接試験（200 点）

※「英語教育学プログラム」または「言語情報コミュニケーションコース 英語を主な研究対象とする」を志望する場合は、面接の中で英語による質疑応答を行う場合があります。

2. APU を卒業せずに入学しようとする者
書類選考、面接試験および学科試験を総合評価し合格者を決定します。
①書類選考
②面接試験（100 点）
※「英語教育学プログラム」または「言語情報コミュニケーションコース 英語を主な研究対象とする」を志望する場合は、面接の中で英語による質疑応答を行う場合があります。
③学科試験（100 点　試験時間 90 分）

コース・プログラム		出題分野
言語教育学コース	英語教育学プログラム	英語教育学、英語学
	日本語教育学プログラム	日本語教育学、日本語学
言語情報 コミュニケーションコース	英語を主な研究対象とする	言語学、社会言語学
	日本語または他の言語を研究対象とする	

⑵ **試験時間割**
試験日の 1 週間前までに「Ritsu-Mate」でお知らせします。

⑶ **試験会場**
立命館大学衣笠キャンパス（詳細は「Ritsu-Mate」でお知らせします。）

2. 受験票について
受験票は試験日の約 1 週間前から「Ritsu-Mate」よりダウンロードできます。印刷したうえで試験当日に持参してください（『「入学試験要項（研究科共通）」4. 入学試験受験にあたって ⑵受験票について』参照）。

3. 受験案内について
試験日の 1 週間前までに「Ritsu-Mate」受験案内を添付したお知らせを送ります。受験案内には試験時間割・試験会場・受験にあたっての留意事項等を記載しますので、必ず確認してください。1 週間前になってもお知らせがない場合は、衣笠独立研究科事務室（言語教育情報研究科）に照会してください。

Ⅵ. 長期履修制度について

1. 概要

本制度は、博士課程前期課程・修士課程・専門職学位課程に入学する者を対象とし、在学中に職業を有することにより、学修・研究時間を充分に取ることができず標準修業年限で修了することが困難な場合、標準修業年限を超え、在学年限（4 年）の範囲内の期間において計画的に教育課程を履修することを認める制度です。

2. 申請資格

社会人入学試験（一般、自己推薦、協定）で受験、合格、入学し、職業を有したまま修了しようとする者
※社会人入学試験（自己推薦）受験者で在職証明書を提出していない者は申請できません。

3. 申請方法

(1) 申請書類

①「長期履修制度申請書」（様式 LEI 7）
申請書の「申請理由」には、つぎの内容を記入してください。
・長期履修制度を申請する理由
・長期履修が許可された場合の履修・研究計画

②（社会人入学試験（一般）受験者のみ）「在職証明書」
・書式自由
・勤務先の社印・公印で証明したもの

(2) 申請書類の提出について

入学試験出願時に、上記の申請書類を他の出願書類と共に送付してください。
出願前に衣笠独立研究科事務室（言語教育情報研究科）まで連絡してください。
電話（075）465-8363

4. 審議

提出された書類を基に、研究科教授会の議を経て、研究科長が在学年限を上限として長期履修を許可または不許可を決定します。

5. 学費

長期履修が許可された場合の授業料は、標準修業年限（2 年）で納入する授業料総額を、長期履修が許可された年限内（在学を予定している年限）で納入していただきます。
※端数処理の関係上、学期ごとに納入する金額の総額が、標準修業年限で納入する授業料総額と異なる場合があります。
※入学金および諸会費は別途納入する必要があります。

例：言語教育情報研究科（2022 年度授業料で算出し、入学金・諸会費は除いた場合）

■標準修業年限（2 年）在学する場合 （円）

年次	第 1 年次		第 2 年次		合計
学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	
授業料	406,800	406,800	406,800	406,800	1,627,200

■長期履修制度を利用し、3 年（6 学期）在学する場合 （円）

年次	第 1 年次		第 2 年次		第 3 年次		合計
学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	
授業料	271,200	271,200	271,200	271,200	271,200	271,200	1,627,200

6. 長期履修が許可された年限を変更する場合

原則として長期履修が許可された年限で履修し修了することとします。ただし、やむを得ず許可された年限を変更する必要がある場合は、変更手続きを期日までに行ってください。学費の取り扱いを変更します。

①長期履修が許可された年限より延長する場合
延長した学期の授業料については、標準修業年限を超過した学生と同様、通常の授業料の半額を適用します。

②長期履修が許可された年限より短縮する場合
既に納入された授業料総額と標準修業年限内での授業料総額との差額を算出し、不足する金額について、修了を短縮した場合の学期で納入していただくこととなります。なお、一度短縮が承認され、その後延長することになった場合、延長した学期の授業料については、通常の授業料の半額を適用します。

共通事項

Ⅰ．出願前の個別審査について（該当者のみ）

本学大学院では、大学院教育の活性化等を図る観点から、社会人等であって大学院で学修を行う意欲と能力を有する個人について、大学院教育を受ける機会を提供するため、学歴に関する出願資格を有しない者を対象に出願前の個別の入学資格審査を行います。本学大学院の行う個別審査によって、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者には、大学院入学試験への出願が認められます。

個別審査により出願資格を得ることが認められている入学試験方式において個別審査を希望する者は、所定の期日までに必要な手続きをとってください。

なお、出願資格の有無について少しでも不明な点がある場合は必ず審査申出期限前に衣笠独立研究科事務室（言語教育情報研究科）に照会してください。

※個別審査はあくまで入学資格の有無にかかわる審査であり、入学者選抜とは別個のものですので、この審査に合格した後にさらに入学試験を受ける必要があります。

1. 手続手順

Step1：審査申出期限までに審査を希望する旨を衣笠独立研究科事務室（言語教育情報研究科）に申し出る。

▼

Step2：個別審査に必要な提出書式を受領する。

▼

Step3：審査書類提出期限までに衣笠独立研究科事務室（言語教育情報研究科）に必要書類を提出する。

▼

Step4：審査結果の通知を受け取り、合格であれば、入学試験要項に基づき出願をする。

2. 審査方法

書類審査（必要に応じて面接を行う場合があります）

3. 審査内容

つぎのような個々人の学修歴や実績の情報などに基づいて、大学を卒業したと同等以上の学力があると認められるか審査を行います。

・専修学校、各種学校等の課程の修了等の学修歴等
・社会における実務経験や取得した資格等
・大学の正規学生、科目等履修生として修得した一定の単位
・その他、旧制諸学校で修了した課程の内容

4. 審査申出期限・審査書類提出期限

〈審査申出期限〉

いずれの入学試験方式においても、出願受付開始の３週間前までに衣笠独立研究科事務室（言語教育情報研究科）まで個別に問い合わせてください。

〈審査書類提出期限〉

別途指示します。

5. 提出書類

一旦受理した書類は、理由の如何にかかわらず返却しません。

提出書類	備考
①個別審査の申請書（兼履歴書） ②志望理由書・研究計画書等 ③学歴や在学中の成績を証明する書類の原本（コピー不可） （例：卒業証明書、在籍証明書、成績証明書等） ④その他、個別に提出を指示する書類	・①②の様式は衣笠独立研究科事務室（言語教育情報研究科）に照会してください。 ・本人の希望により、その他証明書、論文、作品、資料などを添付することを認めます。

6. 提出先・問い合わせ先

立命館大学大学院入学試験　衣笠独立研究科部事務室（言語教育情報研究科）
〒 603-8577　京都市北区等持院北町 56-1
電話　（075）465-8363（直通）

7. 審査費用

無料

8. 審査結果の通知方法

入学試験の出願期間最終日の 1 週間前までに郵送またはメールで通知します。

9. 審査結果の有効範囲・期限

研究科ごとに、同一の入学時期の入学試験に限り有効です。

Ⅱ．出願書類の提出について

1. 出願書類の提出について

出願期間内に入学検定料を納入のうえ、所定の出願書類を提出してください。
出願書類の提出は郵送に限ります。日本国内から送付する場合は出願期間最終日の消印有効、海外から送付する場合は出願期間最終日の翌日必着です。
出願書類の到着状況は、自身が利用したサービスの追跡サイト等で確認してください。提出された書類に不備がある場合は連絡します。

＜日本国内から出願する場合＞

①市販の封筒（A4 サイズの書類が入るもの）を用意してください。
②「Ritsu-Mate」から「宛名ラベル」をダウンロードして印刷してください。
③ ②の「宛名ラベル」を①の封筒に貼付し、出願書類を一括して封入したうえで「簡易書留速達郵便」にて送付してください（郵便局窓口から送付すること。ポストへの投函不可）。

＜日本国外から出願する場合＞

①市販の封筒（A4 サイズの書類が入るもの）を用意してください。
② ①の封筒に必要事項を記入のうえ出願書類を一括して封入し、国際スピード郵便（EMS）等、航空扱いの国際宅配便等配送状況を確認できる方法で送付してください。

2. 出願書類提出先

立命館大学大学院入学試験　衣笠独立研究科部事務室（言語教育情報研究科）
〒 603-8577　京都市北区等持院北町 56-1
電話　（075）465-8363（直通）

Ⅲ．合格発表について

合否結果および入学手続書類は、入学試験志願票に記載されている住所宛に合格発表日当日に発送します。
また、合否結果は合格発表日の 10：00 に「Ritsu-Mate」ならびに「大学院入試情報サイト」で発表しますが、これは受験生の便宜を考慮したものであり、正式な合否の発表は郵便でお送りする合否結果通知です。合否は必ず合否結果通知で確認してください。
出願書類提出後、書類送付先を変更する場合は、氏名、受験番号および変更後の新住所等を衣笠独立研究科事務室（言語教育情報研究科）へ連絡してください。
入学手続については、『「入学試験要項（研究科共通）」5. 入学手続について』を参照してください。

「立命館大学大学院 入試情報サイト」URL
http://www.ritsumei.ac.jp/gr/announce_procedures/announce.html/
※合否結果に関するお問い合わせには一切お答えできませんのでご了承ください。

〈在留資格「留学」の取得について〉

・日本国外在住者で在留資格を新規に取得する者、および日本国内在住者で入学までに在留期限が切れる者は、入学手続とあわせて在留資格の取得または在留期間の更新が必要です。
在留資格取得・在留期間の更新に関する手続については、『「入学試験要項（研究科共通）」5. 入学手続について』を必ず確認してください。
・2 月実施入学試験で合格した日本国外在住者で在留資格を新規に取得する必要がある者は、4 月 1 日の入学時までに在留資格取得が間に合わない可能性があります。

出願書類の様式一覧

様式			ページ
GS	1	外国籍志願者情報	19
LEI	1	志望理由書	21
	2	語学能力証明書	23
	3	履歴書	25
	4	自己推薦書	27
	5	推薦書	29
	6	職務経歴書	31
	7	長期履修制度申請書	33

外国籍志願者情報 / Application Sheet For Non-Japanese Applicants

該当する項目のみ記入・添付してください。
※日本国籍を有しない者のみ提出してください。多重国籍で日本国籍を有する者は提出不要です。
Complete only the sections that apply to you.
*Only required from applicants who do not have Japanese nationality.This form is not required if you have multiple citizenships that include Japanese nationality.

Ⅰ. 在留資格について/ Status of residence

以下のうち該当するものを選択☑・記入してください。/ Complete only the sections that apply to you.

☐A 現在(出願時点)在留カードまたは特別永住者証明書を有しておらず、入学時に在留資格「留学」を取得する予定である。
Currently (at the time of application) I do not have a Japanese Residence Card or Special Permanent Resident Certificate, and I plan to obtain a "Student" status of residence at the time of admission.

☐B 現在(出願時点)、在留資格「留学」の在留カードを有している。/Currently (at the time of application) I have a "Student" status of Japanese Residence Card.
現在通っている学校の卒業(または退学)日を記入し、以下貼付欄に在留カードのコピーを貼付してください。
Please write the scheduled date of graduation (or leaving) from the current educational institution and attach a copy of your residence card in the attachment area.

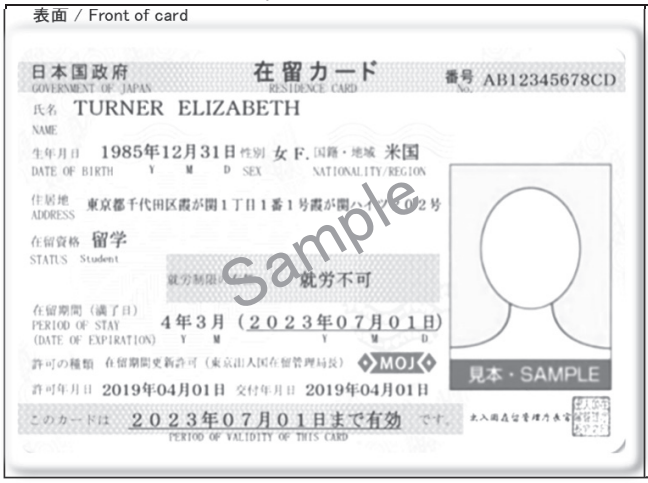
現在通っている学校の卒業(または退学)予定日 Scheduled date of graduation (or leaving) from the current educational institution. ※If you have already graduated (or left), enter the date of graduation (leaving).	(MM/DD/YYYY)

☐C 現在(出願時点)、在留資格「留学」以外の在留カードを有している。
Currently (at the time of application) I have a Japanese Residence Card other than the "Student" status.
以下のうち該当するものを選択し、以下貼付欄に在留カードのコピーを貼付してください。
Select the following applicable items and please attach a copy of your residence card in the attachment area.
- ☐ 入学までに在留資格「留学」へ変更する予定である。/ I plan to change my status of residence to "Student" by the date of enrollment.
- ☐ 在留資格「留学」へ変更する予定はない。/ I do not plan to change my status of residence to "Student".

☐D 現在(出願時点)、特別永住者証明書を有している。/Currently (at the time of application) I have a Special Permanent Resident Certificate.

＜在留カードのコピー(表裏両面)貼付欄 / Attachment area of a Japanese Residence Card (Both sides)＞
※B、Cに該当する者のみ / Only those who fall under B and C.

表面 / Front of card



裏面 / Back of card

Ⅱ. パスポートのコピーの提出 / A photocopy of applicant's passport information page

※出願時に有効期限内のパスポートを取得している者のみ(特別永住者は提出不要)
＊Only those who have a valid passport at the time of application (except for special permanenr residents)
パスポートの氏名・生年月日が記載されたページをA4サイズの用紙にコピーし、本様式とあわせて提出してください。
Make a photocopy of your passport information page showing your name and date of birth on an A4-size paper and submit it together with this form.

Ⅲ. その他 / Others

該当する項目のみ回答してください。/ Complete only the sections that apply to you.

1. 職歴 / Work experience

勤務先(所在地) Name of employer (Address)	勤務内容 Job description	勤務期間 Period of employment
		(MM/DD/YYYY)
		(MM/DD/YYYY)
		(MM/DD/YYYY)

2. 兵役 / Military service

開始/from	(MM/YYYY)	終了/End	(MM/YYYY)

以上のとおり、相違ありません。/I certify that the above statements are true and correct to the best of my knowledge.

日付/Date: (MM/DD/YYYY) 署名/Signiture:

2023.4

志望理由書

「言語教育情報研究科を志望する理由について、入学後の研究計画を中心に述べなさい。研究計画の部分では、どのような研究を計画しているのか、適宜先行研究にも触れ、具体的に記載しなさい。また、必要に応じて大学等で学んだ専門分野の内容や、職務経歴との関連にも言及すること。」

※この様式に必要事項を記載し、別紙 A4 サイズ（横書き）で作成した志望理由書を添付して提出してください。論述する言語・字数は志望するコース・プログラムの指定に従ってください。

■「英語教育学プログラム」または「言語情報コミュニケーションコース 英語を主な研究対象とする」を志望する場合
英文 2,000 語程度。および志望理由の概要を和文 600 字程度。

■「日本語教育学プログラム」または「言語情報コミュニケーションコース 日本語または他の言語を研究対象とする」を志望する場合
和文 3,000 字程度。

フリガナ 氏名		出身大学	大学 学部 学科
入学後の研究テーマ			
志望するコース・プログラム ＊〇印をつける	1．言語教育学コース 英語教育学プログラム 2．言語教育学コース 日本語教育学プログラム 3．言語情報コミュニケーションコース 英語を主な研究対象とする 4．言語情報コミュニケーションコース 日本語または他の言語を研究対象とする		
志望理由書文字数 ※引用・参考文献等は字数または語数に含めません	英文　　語 和文　　字		

2023. 4

言語教育情報研究科

様式 LEI 2

語学能力証明書

志望する入学試験方式のコース・プログラムの指定に従って、語学能力を証明する書類を提出してください。必要事項を記載し、表紙として提出してください。
スコア提出免除申請者はこの書類のみ提出してください。

フリガナ 氏名		出身大学	大学 学部 学科

英語能力	該当欄に〇印。スコア提出の場合は合計点を記載してください。 ※ TOEFL iBT® は Test Date スコアに加え、MyBest™ スコアも出願スコアと認めます。		
		TOEFL iBT® テスト※	スコア（　　）
		TOEFL iBT® Home Edition（Special Home Edition）※	スコア（　　）
		TOEFL ITP® テスト	スコア（　　）
		TOEFL ITP® テスト（デジタル版）	スコア（　　）
		TOEIC® L&R テスト	スコア（　　）
		TOEIC® L&R IP テスト	スコア（　　）
		TOEIC® L&R IP テスト（オンライン）	スコア（　　）
		IELTS	スコア（　　）
		IELTS Indicator	スコア（　　）
		英語の母語／第一言語話者であるため、スコア提出免除を申請します。	
日本語能力	該当欄に〇印。スコア提出の場合は合計点を記載してください。		
		日本語能力試験（　　級／レベル）（合計点　　）	
		日本語の母語／第一言語話者であるため、スコア提出免除を申請します。	

2023. 4

言語教育情報研究科

様式LEI 3

入学試験方式	該当するものに〇をしてください。
社会人	一般 自己推薦 協定

履 歴 書

フリガナ 氏名		出身大学	大学 学 部 研究科

在職期間	勤務先	就業形態*1
年 月 ～ 年 月		
年 月 ～ 年 月		
年 月 ～ 年 月		
年 月 ～ 年 月		
年 月 ～ 年 月		
年 月 ～ 年 月		
年 月 ～ 年 月		
年 月 ～ 年 月		
備考：		

上記のとおり相違ありません。

氏名 ㊞

＊1 就業形態の記入例：正社員、契約社員、派遣社員、自営業 等
※職歴の記入欄が不足する場合は、用紙をコピーして使用してください。

2023. 4

自己推薦書

「現在までの職務経験を踏まえて、英語教育/日本語教育の具体的課題を挙げ、その課題を解決するためには、どのような研究が必要になるかを、研究方法と 2 年間で期待される研究成果の見通しと共に具体的に述べなさい。」

※この様式に必要事項を記載し、別紙 A4 サイズ（横書き）で作成した自己推薦書を添付して提出してください。論述する言語・字数は志望するプログラム・コースの指定に従ってください。

■「英語教育学プログラム」または「言語情報コミュニケーションコース 英語を主な研究対象とする」を志望する場合
英文 2,000 語程度。および志望理由の概要を和文 600 字程度。

■「日本語教育学プログラム」または「言語情報コミュニケーションコース 日本語または他の言語を研究対象とする」を志望する場合
和文 3,000 字程度。

フリガナ 氏名		出身大学	大学 学部 学科
入学後の研究テーマ			
志望するコース・プログラム ＊〇印をつける	1．言語教育学コース 英語教育学プログラム 2．言語教育学コース 日本語教育学プログラム 3．言語情報コミュニケーションコース 英語を主な研究対象とする 4．言語情報コミュニケーションコース 日本語または他の言語を研究対象とする		
自己推薦書文字数 ※引用・参考文献等は字数または語数に含めません	英文　　語 和文　　字		

言語教育情報研究科

様式 LEI 5

入学試験方式
社会人（協定）

推 薦 書

フリガナ 氏名		勤務先	
推薦者	所属機関・役職・氏名 印		

2023. 4

言語教育情報研究科

職 務 経 歴 書

フリガナ 氏名		出願時の 就業状況 いずれかに○	現職　・　退職後
非常勤の場合、当該年度または退職年度の授業期間中の週の平均授業時間			時間

勤務先名		雇用形態 いずれかに○	専任　・　非常勤
事業内容			
雇用期間	年　　月～　　年　　月	職位	
担当職務内容（担当学年/レベル、担当科目、担当時間数等）			

勤務先名		雇用形態 いずれかに○	専任　・　非常勤
事業内容			
雇用期間	年　　月～　　年　　月	職位	
担当職務内容（担当学年/レベル、担当科目、担当時間数等）			

上記のとおり相違ありません。

記入日　　年　　月　　日

氏名　　㊞

※職務経歴の記入欄が不足する場合は、用紙をコピーして使用してください。
※担当職務内容欄は印字したものを貼り付けても構いません。

2023. 4

言語教育情報研究科

様式 LEI 7

受験番号（記入不要）	

立命館大学大学院言語教育情報研究科長殿

長期履修制度申請書

私は、在学中に職業を有することにより、学修・研究時間を充分に取ることが出来ず、標準修業年限で修了することが困難であり、標準修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修することを希望します。

長期履修を希望する年限	年	修了希望年月	年　　月

入学試験方式			
氏　　名	印		
勤務先名称			
職　　種		就業形態*1	
申請理由　※記入内容は要項内の「長期履修制度について」をご覧ください。			

*1 就業形態の記入例：正社員、契約社員、派遣社員、自営業　等

以下は記入不要

研究科受付	研究科審議	審議結果	本人通知	財務部受付
年　月　日	年　月　日	許可・不許可	年　月　日	年　月　日
備考				

2023. 4